



自民党・市民の会 所属議員より



平成29年9月17日執行の摂津市議会議員選挙にて、5期目の当選をさせていただきました。改めて御礼申し上げます。

さて、3月末に平成30年第1回定例会が閉会いたしました。今定例会では、市政運営基本方針において、**多世代での近居・同居について研究**していくという方針が示されました。この取り組みは待機児童の解消はもちろん、子供の教育的な視点や福祉の視点からも様々な効果が期待されるものであり、我が会派としても幾度となく提案して参りました。まずは第一歩を踏み出せたところであり、今後どのような形で施策展開されるのか引き続き見守って参ります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。



嶋野 浩一朗

光好 ひろゆき



平成29年9月17日執行の摂津市議会議員選挙にて、初当選させていただきました。改めて御礼申し上げます。

私は「市民参加による魅力あるまちづくり」を目指して、市民目線に立った「**ひとづくり**」、「**まちづくり**」それを支える「**健康づくり**」をベースとした政策を訴えて参りました。

民間企業で培った経験を活かし、これらの政策をしっかりと市政に反映すべく鋭意努力して参ります。

また、議員となり、改めて市政を鑑み、市民の声を聴く広聴の重要性を再認識し、**鳥飼地域の人口減少問題**等への対策もしっかりと取り組んで参ります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成29年9月17日執行の摂津市議会議員選挙にて、初当選させていただきました。改めて御礼申し上げます。

私は元自衛官として、東日本大震災災害派遣やPKOに参加し、安全に関する知識・経験を積んで参りました。その視点から見れば、本市の危機管理体制はまだ甘く、危機管理専門部署である**危機管理室の設置**の要望、また地域の防災力向上のために**防災サポーター制度設置、消防力の強化**等を推進し、安全・安心のまちづくりに貢献、また「**健都のまちづくり**」実現や、地域道路の速度超過等の交通対策等にも鋭意努力してまいります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。



松本 あきひこ

ホームページ <http://www.matsumotoaki.com>

自民党・市民の会

じみんとう

しみんのかい

平成30年度
会派通信

vol.1

発行元 自民党・市民の会
摂津市三島1-1-1 摂津市役所内3F控室

「**小さくとも燦燦と輝くまち**」の實現へ



ご挨拶

平成29年9月17日執行の摂津市議会議員選挙にて、当選させていただきました。改めて御礼申し上げます。

さて、私、嶋野浩一朗は、光好ひろゆき議員、松本あきひこ議員とともに、「自民党・市民の会」の会派を組み、幹事長の役職を拝命させて頂いております。

私ども自民党・市民の会は、3人が一致団結し、14年目を迎える森山市政を支え、「小さくとも燦燦と輝くまち」を目指し、超高齢化社会を乗り越える様々な政策を提案し、摂津市のより良いまちづくりに、しっかりと貢献して参ります。

どうぞ、皆様の温かいご支援、またご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 幹事長 嶋野浩一朗

まつもとあきひこ
松本 暁彦

党派:自由民主党(市議歴 1期目)

市議役職
・ 総務建設常任委員会
・ 駅前等再開発特別委員会
・ 議会運営委員会

連絡先 住所 別府2-1-10-305
電話 06-6349-2515

みつよし ひろゆき
光好 博幸

党派:無所属(市議歴 1期目)

市議役職
・ 民生常任委員会
・ 総合計画及び
総合戦略等調査特別委員会
・ 議会だより編集委員会
・ 都市計画審議会委員

連絡先 住所 鳥飼西2-18-14-6
電話 072-665-5608

しまの こういちろう
嶋野 浩一朗

党派:自由民主党(市議歴 5期)

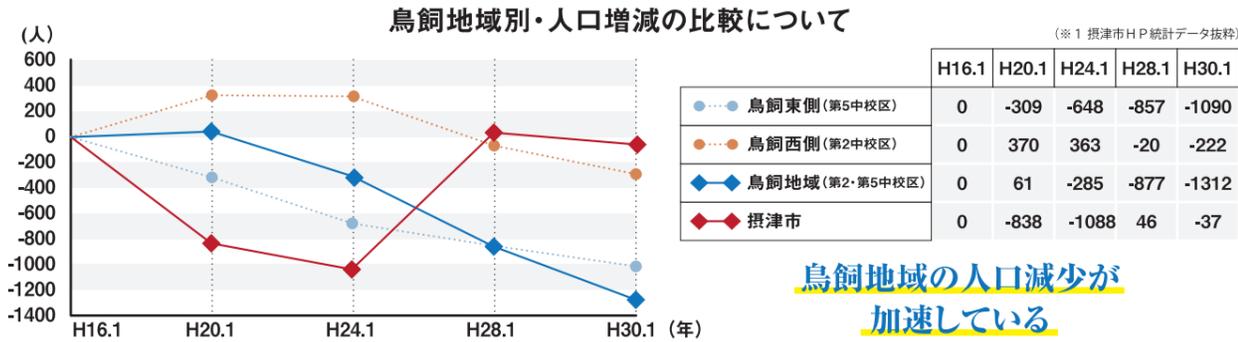
市議役職
・ 監査委員
・ 文教上下水道常任委員会
・ 議会活動等検討委員会

連絡先 住所 新在家1-8-7-301
電話 06-6340-5609

平成30年第1回 定例会代表質問

「鳥飼魅力化プロジェクト」の提案

平成30年第1回定例会代表質問において、鳥飼地域の人口減少問題を取り上げました。摂津市全体では、H16年～H30年にかけて微減ですが、鳥飼地域に限っては1,000人以上も減少し、特に鳥飼東側(五中校区)は顕著です。(下記グラフ参照※1)



鳥飼地域の人口減少が加速している

代表質問

鳥飼地域は、今後も目立つ開発予定はなく、人口は右肩下がりとなることは明白である。鳥飼地域の活性化に向けたランドデザインが必要ではないか。

また、児童数の減少と教育上の課題について、どのような見解を持っているのか。

市長答弁

鳥飼地域は既に人口減少の傾向が表れており、児童・生徒数の減少による小・中学校のクラス数減少などの課題が生じていることは認識している。関係部局で構成した検討体制を整備する。

次世代教育部長答弁

鳥飼小学校は10学級、鳥飼東小学校は8学級となり、学校教育法施行規則によって定められている標準学級を下回る小規模校となっている。教育の充実の為に、今後更に進むことが予想される第五中学校も含めた小規模校化への対応は、早急に検討すべき課題である。

会派の提案

鳥飼地域の人口減少問題に対して、教育委員会だけでなく、市全体での対応が必要です。よって、鳥飼地域の地域コミュニティの強さに、この解決への大きな可能性を有していると感じている会派として、(仮称)「鳥飼魅力化プロジェクト」を提案しました。それは、「教育の魅力化」と「地域コミュニティの魅力化」の二つの大きなコンセプトから成り、鳥飼地域の住環境を整え、地元の方が鳥飼に住んでより満足できる環境を創出し、人口減少に歯止めをかけることを目的としたものです。

1 教育の魅力化

教育の質の向上を目的とし、魅力的な教育を行って子育て世代を地域に引き留めます。小規模校の適正規模化の為に、義務教育学校※2等の先進的且つ魅力ある教育施策が必要です。

2 地域コミュニティの魅力化

図書センター、児童センター、老人福祉施設、コミュニティセンター機能等を有する地域コミュニティの核となる施設の設置より、地域コミュニティを一層活性化させ、地域の魅力につなげるものです。これは、高齢者も親子も共に学べる「地域の学校」とも言えます。

平成30年第1回 定例会での代表質問項目

- 1 地域コミュニティの活性化について
- 2 広報広聴について
- 3 防災施策について
- 4 美化推進ボランティア登録制度について
- 5 多世代での同居・近居等の支援について
- 6 児童・生徒の学力向上について
- 7 スポーツ環境の充実について
- 8 健都イノベーションパークについて

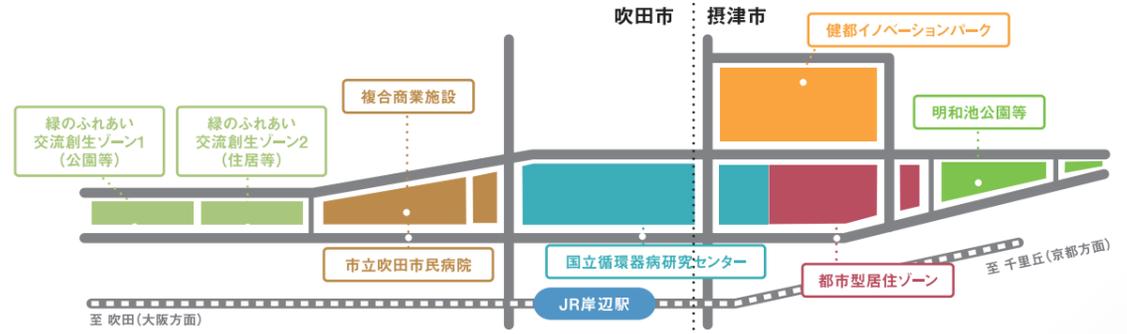
等、他15項目 (摂津市議会HP参照)



※2 義務教育学校 義務教育9年間の小中一貫教育学校小規模校対策等で、地域に根ざした取り組みで成功した事例が多々有り。

「健都のまちづくり」の推進

北大阪健康医療都市ポータルサイト
https://kento.osaka.jp/抜粋



「健康寿命の延伸」、「産業の活性化」、「健康のまちづくりの全国発信」

上記3つのキーワードは本市が「健都のまちづくり」で達成を目指している意義です。

JR岸辺駅からJR千里丘駅にかけて築かれている北大阪健康医療都市「健都」は、日本が直面している超高齢化社会に対応できる非常に魅力のある事業となります。会派は、この「健都のまちづくり」の推進に向け、多くの施策を提案しています。

- ① 健康寿命の延伸のために、循環器病の摂津予防プログラムを提案
- ② スポーツなどの健康施策を健都と連携させて実施
- ③ 市立吹田市民病院等との連携による市民への医療サービスの一層の向上
- ④ 千里丘駅西地区再開発での健康運動広場等の設置要望
- ⑤ 健康医療関連企業等のイノベーションパークへの誘致 等



健都のまちづくりを進める、とかしきなおみ衆議院議員と

全国に、自慢できる健康寿命の延伸のまち摂津として、「健都のまちづくり」を進めて参ります。

H30年度摂津市主要事業等 配置図



- 1 千里丘駅西地区再開発 (約10年)
密集家屋、交通渋滞の緩和等のため、再開発を行うこととなり、その計画等定めて行く。
- 2 阪急京都線連続立体交差事業 (H30～H45予定)
開かずの踏切を解消するため、線路の高架化事業を開始
- 3 旧味舌小学校跡地体育館建設の為の調査
利便性が高い体育館建設に必要な準備
- 4 鳥飼地域人口減少対応の部局横断的組織の設置
鳥飼地域の人口減少対応を検討していくもの。
- 5 健都のまちづくり
イノベーションパーク企業誘致等 JR岸辺駅～JR千里丘駅一帯
- 6 公共施設等総合管理計画の推進 (全地域)
老朽化した市全体の公共施設の調査し、統廃合等、検討していくもの。

H30年度は挑戦、変革の年として、多くの施策の実現に向けて会派としてしっかりと取り組みます。